【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	美浦村訪問型家庭教育支援チーム
②活動拠点	美浦村中央公民館(美浦村教育委員会生涯学習課)
③活動範囲	美浦村内全域
④組織体制	<u>2人</u> 訪問型家庭教育支援員1名 生涯学習課職員1名
⑤活動開始年度	平成 29 年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署·氏名等) 美浦村教育委員会生涯学習課(美浦村中央公民館内) (TEL)029-885-4451 (E-mail)shogai@vill.miho.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	□保護者等への学びの場の提供		
	□保護者等への地域の居場所づくり		
	☑アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)		
	■ (☑自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)		
	□保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)		
	□その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)		
	口その他()		
②活動対象	□乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)		
(複数チェック可能)	☑中学生 □高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施		
	「日本ないでもので		
③活動内容	【具体的な活動内容】		
	外国籍の保護者や児童虐待を疑われる保護者に対して、支援員が家庭を		
	訪問する支援を行っています。活動内容としては相談内容を傾聴、助言又		
	は情報提供(専門機関)への橋渡しを行っております。		

	【外国籍保護者支援】		
	家族全員が外国籍の家庭で母親の育児、生活不安と子	供の学習不安のあ	
	る家庭を支援員が訪問しております。支援員が週1回の訪問を行い、母親		
	や子供の疑問や不安に答えております。		
④活動の成果	外国籍の母親は精神的に安定し、前向きな生活を送るようになっています。		
(活動実績がある	現在も見守りが続いておりますが、母親は精神的に安定し前向きな生活を		
場合)	送れています。		
	【児童虐待が疑われる保護者支援】		
	支援員が月1回の訪問で母親と面談をしております。母素	親は精神的に安定	
	しており、子供も楽しく学校生活を送っています。子育てに対する不安や不		
	満を、支援員が母親の気持ちに寄り添うように努めました	• 0	
	☑文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援:	基盤構築事業)	
⑤活動財源 (複数チェック可能)	□文部科学省委託事業(事業名:)	
	□厚生労働省事業(事業名:)	
	□地方公共団体単独事業として実施		
	□特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)		
	口その他の支援により活動を実施		
	()	